

## 第6回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 令和4年3月24日(木) 14時から
- 2 会場 糸魚川市民会館 会議室
- 3 出席委員 教 育 長 齋藤 修一  
教育長職務代理 谷口 一之  
委 員 塚田 京子  
委 員 齊藤 里沙  
委 員 山本 修
- 4 委員以外の出席者  
教育次長 磯野 茂  
こども課 課 長 磯野 豊 課長補佐 室橋 淳次  
係 長 関澤 仁  
こども教育課 課 長 富永 浩文 参 事 小野 聡  
係 長 川原 隆行 係 長 水澤 哲  
生涯学習課 課 長 穂苺 真 課長補佐 磯貝 恭子  
文化振興課 課 長 伊藤章一郎 課長補佐 伊藤 伸一  
博物館 課長補佐 猪口 貴子  
市民会館 係 長 榊 正喜  
書記 こども課主査 佐藤 恵美
- 5 報 告  
報告第 8号 新型コロナウイルス感染症の感染者確認に伴う休園、休校について  
報告第 9号 令和4年度糸魚川市子ども教育実践上の努力点の策定について  
報告第 10号 令和3年度全国標準学力検査（NRT）の結果と今後の課題について  
報告第 11号 令和3年度小学校・中学校hyper-QU（よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート）の結果について  
報告第 12号 各課・機関所管事項について

6 付議案件

議案第 13号 糸魚川市教育委員会組織規則の一部を改正する規則の制定について

議案第 14号 糸魚川市教育研修センター所長の任命について

議案第 15号 糸魚川市立学校の学校歯科医の委嘱について

議案第 16号 糸魚川市立学校の薬剤師の委嘱の一部変更について

議案第 17号 糸魚川市立保育園の嘱託医の委嘱について

議案第 18号 糸魚川市立幼稚園の学校医の委嘱について

7 会議録署名委員の指名 3番 齊藤委員

8 傍聴者 2人

教育長

ただいまから令和4年第6回教育委員会定例会を開会する。

報告第8号新型コロナウイルス感染症の感染者確認に伴う休園、休校等について、事務局の説明を求める。

こども教育課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

谷口委員

春季休業中の新型コロナウイルス感染症等に伴う学校への連絡体制はどうしているか。

こども教育課参事

感染等があった場合は、保護者から学校へ、学校から市教育委員会へ連絡が入る。また、必要に応じ保護者へ連絡等、メール配信をしている。

教育長

報告第9号令和4年度糸魚川市子ども教育実践上の努力点の策定について、事務局の説明を求める。

こども教育課参事

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

山本委員

評価ポイントが分かりやすく示されている。質問を1点、記載の糸魚川市が作成する副読本は、授業で実際に利用しているか検証しているか。改訂する際、現場の意見を聞き、廃止も含め、見直しが必要だと思う。

こども教育課係長

使用頻度について、具体的に調査はしていないが、教員からは、

糸魚川市の実際の写真や情報がたくさん掲載されており、授業を進める上で助かっているという声は届いている。今年度、高学年の理科の副読本を改訂した。その際に、タブレットを活用できるように、QRコードが掲載されたり、今後は電子化も含め、内容を検討していきたい。

塚田委員

確かな学力の育成で、「ICTを活用した個別最適化された学習」とあるが、1人1台のタブレットを使用することで、子どもたちの勉強意欲がとても向上した。楽しく勉強できることで、やる気が起き、継続して勉強する気になる。その反面、情報モラル教育ができていなければ、被害者とも加害者ともなる恐れがあるため、情報モラル教育に徹底して取り組んでほしい。

こども教育課係長  
(指導主事)

年度当初に市内全校で校内研修を実施している。また、要望に応じ、直接、子どもへ指導もしている。禁止する内容の研修ではなく、日常的なタブレット利用の利点や活用も合わせた説明であるため、意欲的な取組が増えている。

塚田委員

子どもにも、保護者にも情報モラルについて継続的に周知してほしい。

谷口委員

キャリア教育もジオパーク学習も普段の学習とつなげて、小学生から地域の学習をすることで、「ふるさとといいがわ」の学びにつながり、地域の産業や自然に関心を持ち、それがまたキャリア教育につながっていく。

こども教育課長

ジオパーク学習については、身近な自然や文化から学び、郷土愛を育てることがスタートにある。その他、糸静構造線やヒスイの生成などの学習は、学校や教員の資質により差があるが、市内全校が同じ内容を学び、将来、糸魚川市を担い、また市外へ出ても糸魚川市のことを語れる子どもを育てる取組を始めている。

齊藤委員

基本構成の3つの柱を保護者にも周知してほしい。また、「親子支援・乳児保育・幼児教育の充実について、よりよく生きるための基礎づくりで乳幼児が興味・関心をもち、自ら活動する環境づくりに努める」とあるが、少し遅れを感じる。子どもが興味を示し、手を伸ばしても「さわらないで」「のぼらないで」と行動を止めてしまう表示のある施設が多い。子どもの興味や関心を伸ばす場所が少ない。市内施設や公民館、地域にもこの視点を広めてほしい。

こども教育課参事

3本柱を参考に各学校でグランドデザインをつくり、どのように目標を持って取り組むかを、学校運営協議会等と調整しながら進めている。また、自ら活動する環境づくりについては、この実践上の努力点を策定する部会での提案も参考に、子どもたちが自発的に楽しく遊べる場所作りに取り組んでいきたい。

こども課長補佐

物理的な部分だけではなく、子どもたちを取り巻く大人の心の持ち方や対応が非常に重要である。保育士も含め、そういった対応を

	指導啓発していく必要がある。
塚田委員	「特別支援学級の充実」のインクルーシブ教育システムの推進で、「基礎的環境の整備と共に、必要とされる合理的配慮を提供し、誰もが分かりやすい授業の改善・工夫を図る」と書かれた部分について、具体的に教えてもらいたい。
こども教育課長	インクルーシブは、共に学ぶことで、特別な支援を要する子どもの困り感に視点を置き、配慮することで分かりやすい授業改善に努める。
塚田委員	保護者や地域向けには、誰もが分かる言葉にしてほしい。
教育長	報告第10号令和3年度全国標準学力検査（NRT）の結果と今後の課題について、事務局の説明を求める。
こども教育課係長 （指導主事）	（資料に基づき説明）
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
齊藤委員	教育委員会で取り組む課題に、職場体験やキャリアフェスティバルいといがわ等の事業実施に伴う「協力事業所の集約」とあるが、事業所に限らず、小さな団体や個人も含め、令和4年度の実施に向けて取り組んでほしい。
こども課長	子どもたちに糸魚川市には、こんな素敵な大人がいることを知ってもらうことがキャリアフェスティバルの目的だと思っている。今後も様々な方から協力いただけるよう周知していきたい。
塚田委員	基礎学力の定着と集中力の向上について、コロナ禍での陰山メソッドに基づく取組はどうであったか。
こども教育課係長 （指導主事）	陰山メソッドの成果として、計算が速くなったことだけでなく、メリハリが生まれ、授業を開始時刻どおりに始めることができるようになったといった報告もあった。今年度は全体の検証ができなかったが、来年度は検証の機会を設け、年度当初の管理職研修も含め、早い時期に変化が現れるような態勢を考えていきたい。
塚田委員	学校間で差がないよう、市全体で取り組んでほしい。 タブレット端末の家庭学習における活用を推進するとあるが、市内全校でタブレットを家庭に持ち帰り、家庭学習に使用しているのか。また、W i F i 環境がない子どもの対応はどうしているか。
こども教育課係長 （指導主事）	ほとんどの学校で複数回の持ち帰りを行った。新年度はその回数や頻度を増やしていく。また、今のところ、常時接続が必要な活用はしていないため、W i F i 環境がない家庭でも利用はできているが、今後の検討課題である。
塚田委員	環境設定の関係で子どもたちに孤立感や差が生まれぬよう、配慮をお願いしたい。

教育長	報告第 11 号令和 3 年度小中学校ハイパー Q U の結果について、事務局からの説明を求める。
こども教育課参事	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
谷口委員	全国平均と比較しても、糸魚川市の子どもの肯定的な回答の数値が大きく上回っており大変すばらしいが、アンケート結果がすべて子どもの正直な答えとは限らない。各学校で結果を分析し、必要な子どもに支援をしてほしい。
こども教育課参事	他のアンケートと合わせて、不満や悩みのある子どもたちにしっかり寄り添い対応していきたい。
教育長	報告第 12 号各課機関所管事項について、事務局の説明を求める。
	こども課 所管事項報告
	こども教育課 所管事項報告
	生涯学習課 所管事項報告
	文化振興課 所管事項報告
	図書館 所管事項報告
	博物館 所管事項報告
	市民会館 所管事項報告
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
山本委員	2 月 19 日に新年度採用会計年度職員合同面接会が行われているが、調理員や管理員のほかに、教育補助員等の応募もあったのか。
こども課長補佐	管理員や調理員、保育士や教育補助員、家庭児童相談員も含め募集をした。
山本委員	教育補助員については、欠員はあるか。
こども教育課係長	採用者 1 名の辞退があり、その 1 名が欠員となっている。
塚田委員	令和 3 年度はコロナ禍の影響もあり、いじめの認知件数が多かったように思う。積極的にいじめを見つけているとも言えるが、子どもたちが相談しやすい環境づくりは大事である。困った時に、相談できる環境づくりのため、考えていることはあるか。
こども教育課参事	積極的に認知できている反面、コロナ禍が影響している部分もあると思う。アンケートもタブレット等を利用するなど、相談しやすい態勢を考えていきたい。また、年度末の校長会では、コロナ禍での児童生徒の適切な指導支援や職員の健康管理、また、いじめ防止関係ファイルを配布し、いじめを生まない学校風土づくりを全学校の共通理解として取り組むよう、時間をかけ指導した。新年度も適切にいじめ防止に向けた取組ができるよう進めている。
こども教育課長	教育相談体制の改善として、教育相談センター等の相談実態をもとに、より子どもたちの相談に、丁寧な対応ができるような体制を

山本委員	<p>とっている。</p> <p>いじめ認知件数と対応状況の「解消」「一定の解消」「取組中」の区分については、「一定の解消」があいまいである。国や県の報告形式を確認し、「解消」と「取組中」にできないか。また、ある不登校の中学生が、週2回程度、学校へ通えるようになったと聞いた。この報告では、欠席日数が30日以上の児童生徒数に含まれているが、改善傾向にありうれしく思った。これもひすいルーム相談員の成果と思い報告する。</p>
こども教育課参事	<p>いじめ認知後、状況確認し、しっかり謝罪が行われ、その後、何も起こっていない状態を「一定の解消」としている。「一定の解消」状態が3ヶ月以上経過し、本人はもちろん、保護者も含め、納得して「解消」となる。すぐに「解消」とせず、子どもの様子を見守る期間を設ける上で、その区分としている。県や国の基準も確認し検討する。また、報告の数字では見えないが、改善傾向の子どもの様子を聞くと、ひすいルームやのうルームも大変大きな役割を果たしていると感じている。</p>
教育長 谷口委員	<p>数字だけでなく、改善等の報告もしていただきたい。</p> <p>第2回地域学校協働活動推進員会議の開催があったが、取組状況等を教えてほしい。</p>
生涯学習課長補佐	<p>市内13校に推進委員を委嘱し、今回の会議では今年の活動について振り返りをした。学校間で活動の差もあり、統一を図りたいが、地域の特性をどう組み込むか課題はある。推進委員を委嘱していない学校もあるため、市内全校に配置し、活動していきたい。また、事務についても学校に負担をかけず、活動しやすいよう改善していきたい。</p>
谷口委員	<p>地域の差を統一するのは難しいが、地域の先生は、いろんな授業にもキャリア教育にもつながる部分があるため推進委員と学校と連携し、取り組んでほしい。</p>
塚田委員 こども課管理係長	<p>高校魅力化事業について、今後の計画を教えてください。</p> <p>4月1日から1名の高校魅力化コーディネーターを採用する。今後、もう2名を採用し、3名体制で進めていきたい。高校の学習指導要領の改訂に合わせ、高校がより地域と密着して探究学習を進められるよう、カリキュラムの見直しを行っている。コーディネーターは、そこでの企業との連絡や生徒が企業のインタビューやアンケートを実施する際に、調整、指導等の役割を担ってもらおう。</p>
こども課長	<p>高校魅力化の取組として3名で3校を担当してもらおう予定である。1名からのスタートで、まずは糸魚川高校を主に活動してもらおう。放課後自習スペースを開設、コーディネーターを常駐し、勉強だけでなく、探究学習やいろんな学びをサポートしていきたい。</p>
塚田委員	<p>高校魅力化事業は何をしているか分かりにくい、適宜、活動状況</p>

	等を報告し、目に見えるものにしてほしい。
こども課長	数年前に比べ、高校の意識は大きく変化しているが、目に見えて伝わらない。今後は、コーディネーターがSNSを利用し、現場で撮った写真や情報等を提供していきたい。
塚田委員	子どもは1年1年変わるため、早めに成果を出してほしい。
教育長	議案第13号糸魚川市教育委員会の組織規則の一部を改正する規則の制定について、事務局からの説明を求める。
教育次長	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり)
教育長	それでは、異議なしと認め、採決に入る。
	議案第13号について、ご異議はないか。
委員	(「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め承認する。
	<b>原案のとおり承認</b>
教育長	議案第14号糸魚川市教育研修センターの所長の任命について、事務局の説明を求める。
こども教育課係長	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり)
教育長	それでは、異議なしと認め、採決に入る。
	議案第14号について、ご異議はないか。
委員	(「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め承認する。
	<b>原案のとおり承認</b>
教育長	議案第15号糸魚川市立学校の学校歯科医の委嘱について、事務局の説明を求める。
こども教育課係長	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり)
教育長	それでは、異議なしと認め、採決に入る。
	議案第15号について、ご異議はないか。
委員	(「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め承認する。
	<b>原案のとおり承認</b>
教育長	議案第16号糸魚川市立学校の学校薬剤師の委嘱の一部変更につ

こども教育課係長 教育長 委員 教育長	<p>いて、事務局の説明を求める。</p> <p>(資料に基づき説明)</p> <p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p> <p>それでは、異議なしと認め、採決に入る。</p> <p>議案第 16 号について、ご異議はないか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認め承認する。</p> <p><b>原案のとおり承認</b></p>
教育長	<p>議案第 17 号糸魚川市立保育園の嘱託医の委嘱について、事務局から説明を求める。</p>
こども課長 教育長 委員 教育長	<p>(資料に基づき説明)</p> <p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p> <p>それでは、異議なしと認め、採決に入る。</p> <p>議案第 17 号について、ご異議はないか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認め承認する。</p> <p><b>原案のとおり承認</b></p>
委員 教育長	<p>議案第 18 号糸魚川市立幼稚園の学校医の委嘱について、事務局の説明を求める。</p>
こども課長 教育長 委員 教育長	<p>(資料に基づき説明)</p> <p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p> <p>それでは、異議なしと認め、採決に入る。</p> <p>議案第 18 号について、ご異議はないか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認め承認する。</p> <p><b>原案のとおり承認</b></p>
委員 教育長	<p>議案第 18 号糸魚川市立幼稚園の学校医の委嘱について、事務局の説明を求める。</p>
教育長	<p>議案第 18 号糸魚川市立幼稚園の学校医の委嘱について、事務局の説明を求める。</p>
こども課長 教育長 委員 教育長	<p>(資料に基づき説明)</p> <p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p> <p>それでは、異議なしと認め、採決に入る。</p> <p>議案第 18 号について、ご異議はないか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認め承認する。</p> <p><b>原案のとおり承認</b></p>
委員 教育長	<p>議案第 18 号糸魚川市立幼稚園の学校医の委嘱について、事務局の説明を求める。</p>
教育次長	<p>次回教育委員会定例会開催</p> <p>令和 4 年 4 月 26 日 (火) 14時から</p>
文化振興課長	<p>その他</p> <p>4 月 2 日「ブラタモリ」の構造線の話で、前回の糸魚川市の部分も放送されるため、除雪を進め、フォッサマグナパークを例年よりも早い 4 月 3 日に開園する。</p>



教育長

これで令和4年第6回教育委員会定例会を閉会する。

15:40 終了